

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年12月5日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年12月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【窒素ガス分離装置(A)の起動不可について】 当社運転員が、窒素ガス分離装置(A)の定例試験において、起動操作を実施したところ、「空気圧縮機故障」警報が発報し、窒素ガス分離装置(A)が起動しなかった。 現場確認の結果、窒素ガス分離装置(A)空気圧縮機本体に、「主回路過負荷」の警報が表示されていたが、発生原因の特定までは出来なかった。 原因の特定および除去ができないことから、窒素ガス分離装置(A)の起動が出来ないと判断し、「非待機」とした。 今後、原因を調査し、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	11月29日
2	<p>【3号機高圧注水系滞留水移送設備の電動弁作動試験時における電源設備の自動停止について】 協力企業作業員が、3号機高圧注水系滞留水移送設備の電動弁3台について点検後の作動試験を行うため、外していた制御電源ケーブルを弁駆動部のコネクタに接続したところ、故障警報「3号滞留水移送装置MCC(A)電圧異常／電源フィード異常／故障」が発報し、3号機高圧注水系滞留水移送装置用電源設備が自動停止した。 なお、点検のため、安全処置を再度行い、電源設備を復旧。 今後、原因を調査し、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	11月29日
3	<p>【3号機燃料取扱設備主巻水圧ホースの巻取り不良について】 当社社員が、高線量機器取り出し作業に向けて、3号機燃料取り出し用カバー内クレーン主巻の動作確認(巻上・巻下)を実施したところ、巻下げの途中で、主巻水圧ホース巻取機からの異音を確認。 現場にて異音の原因調査のため、主巻の巻上操作を実施したところ、水圧ホースが主巻と連動せず、水圧ホースの巻取りが出来ないことを確認。 原因調査の結果、巻取機の破損検知が動作していることを確認したことから、今後破損箇所を特定し、予備品へ交換予定。 なお、途中で巻き下げたクレーン主巻については、手動にて所定位置に復旧を実施。</p>	GⅢ	11月30日